

ヘルシンキ、「へえ〜」「ふうん」なものたち

2023/7/26

こじままじこ

7月にフィンランドの首都ヘルシンキを訪れました。3年半ぶりの海外！気ままな一人旅です。今回は短い旅でしたのでヘルシンキに滞在してそこから電車や船で小さな旅をしました。

ヘルシンキで見つけた「へえ〜」「ふうん」なものを集めてみました。



【ヘルシンキ空港のスタイリッシュなゴミ箱。色使いもいいですね】



【トラムは10路線あります。右はトラムの座席の背もたれに描かれた路線図。車内アナウンスはフィンランド語とスウェーデン語のみです】



【屋内マーケット内のサーモン専門店とトナカイ肉専門店。お国柄。】



【(左) トイレの洗面台に小さなシャワー？手動ビデのようなもので、個室の洗面台の蛇口をひねって水を出し、シャワーについているレバーを押せば洗面蛇口から出ていた水がシャワーから出てくる仕組みです。ちょっと使いにくく（現地の人には当たり前のものでも）、水も無駄になるような・・・。トイレに関しては今のところ日本のトイレが世界最高かな】

【(右) 誰でも入れるユニセックストイレ。公共施設などのトイレは殆ど男女共用でした。ヘルシンキ中央駅の有料トイレは1€でカードが無いと入れず、それもVISAのみ。見張りの(?)女性に1€コインを払った方が早いような】



【(左) 木で作られた礼拝堂です。内部も木で囲まれています】

【(右) 岩をくり抜いて作られた教会で、内部も岩の壁に囲まれているととても広いです】



【(左) 白夜は初めての経験で、これはホテルの近くの公園。夜の11時。部屋のカーテンを閉めなければ夜になりません。不思議な感覚でした】

【(右) 空に浮かぶ謎の物体。「UFOみたい」と言って尋ねると、冬は昼間も殆ど日が射さず真っ暗なので、冬の暗い街を明るくするための電灯だそう。街の至るところにあります。冬の間、人々はビタミンDの摂取を奨励されているそうです】

国内国外問わず、旅の醍醐味はお国柄やお国自慢を楽しむことだと改めて感じた旅でした。